

お知らせ・INFORMATION

インド・エルサルバドル両国の文化を知り、多文化共生の

社会作りを目指す。～インド・エルサルバドルからのスピーカーを招いて～

今年のパネルディスカッションは、エルサルバドル共和国駐日大使閣下（Ms、マルタ・リディア・セラヤンディア・シスネロス閣下）と、インド大使館三等書記官（Mr、ラジェシュ N ナヤカ氏）をお招きして行います。

今年4月の第17回各国大使館員日本語スピーチコンテストで、セラヤンディアさんは「日本に来ておどろいたこと」で外務大臣賞、ナヤカさんは「日本のウオッシュレット」で文化庁長官賞を受賞されました。

日本文化についてそれぞれの視点から鋭い観察をされた内容で正確な日本語で話されました。今回のパネルディスカッションでも、自国の伝統文化、産業、教育制度、日本とのつながりなど幅広くお話をさせていただく予定になっております。CD、写真を使って分かりやすくスピーチ内容を紹介します。

スピーチ終了後、交流会をします。セラヤンディアさんご持参のエルサルバドルのコーヒーを味わいながら歓談をし、交流を深めましょう。ぜひ、パネルディスカッションにご参加ください。お待ちしております。

日時：2014年11月16日（日）13：00～15：20 パネルディスカッション

15：20～16：00 交流会

会場：横浜市立大学内「いちろうの館」 入場：無料（事前申し込みが必要です） 50名募集

子を持つ外国人保護者とのあつまり

～国際教室の先生を交えて～

日時：平成26年10月25日 土曜日 13時～15時

場所：ラウンジ国際交流室

国際教室の先生から日本の学校生活の様子、気をつけることなどを聞き、

お子さんの様子などについてお互いに話し合いをしましょう。

申込み：9月20日から 10月18日まで ぜひ、ご参加ください。

主催：《子ども学習支援部・情報広報部》

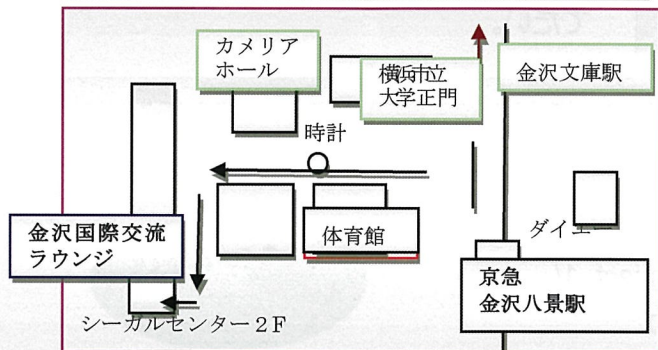


ラウンジ窓口の案内

《開館時間》日・火・水・木・金・土 9:00～17:30

月、祝日、市立大学指定休日は休館

☎ 045-786-0531 Fax 045-786-0532



>多言語で相談に応じます。

毎週火曜日 1330～17:00 スペイン語

Los Martes por la tarde(13:30～17:00)

Consultas en Español

毎週水曜日 9:00～13:00 中国語

毎星期三 9:00～13:00 中文

>【日本語教室】大人の教室です。

場所：金沢国際交流ラウンジ

日曜日 火曜日 木曜日 土曜日 10:00--11:30

>【かもめ教室】小学生・中学生の教室です。

土曜日 10:00-11:30 ラウンジ

火曜日 15:00-19:00 オフィスかなざわ

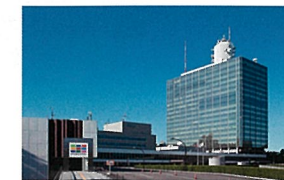
木曜日 15:40-19:00 カナカツ ※1

金曜日 15:00-16:30 並木北コミュニティハウス

※カナカツ 「青少年交流ステーションかなざわ」

横浜市金沢区洲崎町 2-6 アイワパークサイドビル

(金沢図書館附属グラウンドの裏手です)



NHK スタジオパーク

施設見学のお知らせ

Japanese Culture Tour



歌舞伎座ギャラリー

NHK スタジオパーク・歌舞伎座ギャラリー

日本の文化を外国人の方に知っていただくためのバスツアーを毎年行っています。今年は「NHK スタジオパーク」と「歌舞伎座ギャラリー」を見学します。日々接する、メディアの世界、明治の時代から伝わる日本の伝統文化を知っていただくことを通して日本への理解を深めていただきたいと思います。

またバスの中では、いろいろな国の方と日本人の参加者が同席し、それぞれの文化や伝統について話し合い、交流を深めながら、文化を未来に伝えていくことの大切さを学んでほしいです。

NHK スタジオパークとは？

毎日の生活に必要なインフォメーションやニュースを編集し伝えていくメディアについて学びます。

体験コーナーでは、ニュースキャスターや、天気キャスター、カメラマンを体験できます。

歌舞伎座ギャラリーとは？

昨年リニューアルしたかわら屋根の堂々とした歌舞伎座タワーの建物に入り、歌舞伎の海外での公演の写真、その歩みと、そこで使われてきた衣装・道具などを見学します。

日時	2014年9月28日（日）出発9：00～15：30（解散）
施設	NHK スタジオパーク・歌舞伎座ギャラリー
集合場所	金沢区泥亀町：ダイエー前 集合：8：30 バス貸切り（1台）
参加条件	高校生以上 地域在住外国人（20名）・日本人（20名）
参加費用	先着順（金沢区に住んでいる人を優先とする）
問い合わせ	高校生～64歳まで（650円）：65歳以上（500円）：当日集金
申し込み	金沢区国際交流ラウンジ（045-786-0531）
その他	FAX:045-786-0532（申し込み様式：下記参照）FAXで送信してください。 昼食・飲み物持参 保険費用ラウンジ負担

「申し込み方法」 FAX：045-786-0532 締め切り日 9月16日

①名前（ふりがな）②性別 ③年齢 ④国籍 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦FAX 番号

金沢国際交流ラウンジは金沢区役所の委託を受け、金沢国際交流ラウンジボランティア会が運営しています。

さいはっけん
再発見！

「としょかん・くやくしょ・しょうぼうしょ」

外国人のためのけんがく会

7月24日、27日の両日、「金沢区内施設見学」を実施しました。この企画は、日本語教室に通う外国人の要望に応え、日本語部と情報広報部との共催で行ないました。

2日間の参加者は合計44名

(外国人参加者14名、ボランティア29名、

その他1名)でした。

24日は、図書館～区役所～消防署のコースを回り、27日は、図書館だけをゆっくりと見学しました。



図書カードの説明



消火器の練習

24日



区役所窓口



※参加した外国人から、感想を聞きました。

- ・「職員の方々の説明が、わかりやすかった。」
- ・「いままで一人では、行きにくかった図書館や区役所が身近なものになった。」
- ・「消火器を扱う体験ができたことは、ためになった。」
- ・「119は救急車と消防車を呼ぶときとおぼえた。」
- ・「スペイン語の本、えいごの本があることがわかった。」
- ・「本の借り方がわかった。」
- ・「もっと図書館のインフォメーションがほしい。」
- ・「かみしばいがおもしろかった。ロシアにはないから早速借りた。」



4人、カードをつくりました



わたしの国の本だよ

27日



かもめ教室カナカツ オープン ～夏期教室実施～7月23～25日

今年は、特別教室を8月のオフィスかなざわだけではなく、7月にカナカツでも行うことになりました。カナカツは6月から新たに始めた教室で7月23、24、25日の3日、夕方の1時間半を使いました。

参加者は、小学生では、1年、4年、6年の3名。中学生は、1年と2年各2名ずつ。計7名でした。サポーターは、金沢総合高校1年生3名も加わって計8名。早くもここで夏休みの宿題を終えてしまう勢いの子。英語、数学の復習課題に取り組む子。一人一人に対応した支援が行えました。24日には教室見学者、25日には区役所の担当者の方も来室くださいました。

これからの夏休みに課題にさらに取り組むためのきっかけになったのではないのでしょうか。



高校生ボランティアの方が参加しました。

- ▶こどもに対して「どういうふうに伝えたらよくわかるか難しかった。(小学1年生に算数、国語を教えた、澤村さん)
- ▶習ったことだけ教えることは難しかった。(小学6年生に算数を教えた、所さん) —金沢総合高校の生徒さん参加—

東京入国管理事務所 横浜支局にて研修 8月4日(窓口部)

見学の目的

関東圏内には、外国人の出入国手続きをする入管が3ヶ所ある。そのうちの1つが金沢区鳥浜にある横浜支局である。身近な所にある施設を見学し、外国人の在留資格に関する制度、入国、在留等の手続きについての説明を聞き、外国人からの相談を受けた際、適切な対応ができる基礎知識を身につけていきたい。

出入国管理

IMMIGRATION

東京入国管理局横浜支局の目的・役割

かながわけん内の中長期の外国人在留者は16万人で、毎日200人が横浜支局に在留の申請に来局しています。支局は神奈川県を統括して、在留期間更新、在留カード交付、おこなう審査部門と違反外国人の摘発を行う警備部門を持っています。さらに、支局建物内には、インフォメーションセンター、申請・受領カウンター、面会室等があります。

日本に3ヶ月を超えて在留し、住所をさだめている外国人(中長期滞在者)の皆さまへ

2012年7月9日から

新しい在留管理制度がスタートしました。

❖変わることは下記のとおりです。

1. 「在留カード」が交付されます
2. 在留期間が最長5年になります
3. 再入国許可の制度が変わります
 - ・「みなし再入国許可」制度ができる。
 - ・再入国許可の上限が「3年」から「5年」へ
4. 外国人登録制度が廃止されます



担当官より説明を聞く



施設内の見学



アクセス

JR新杉田駅
バスターミナルから
市営バス 61系統
「入国管理局前」行き
15分 220円

ラウンジ日本語教室の外国人に、 入管について聞いてみました。

※入管の手続きで困ったことはありますか？

- ・会社や家族が手伝ってくれる。(ビザの更新)
- ・日本人と結婚しているので(日本語)は助けてくれる。

※入管について

- ・もっとインフォメーションがほしい。

金沢区にある入管施設を見学して

- ・入管はすべての人の出入国を公正に管理するために日本における活動と身分を定める「在留資格」があると知った。
- ・日本人はめったに行くことがない施設を見学でき、これからのラウンジの業務の中で役立てたい。

★詳しくは、以下のURLに情報があります。また、電話での問い合わせもできます。

法務省 入国管理局 : <http://www.immi-moj.go.jp/>

在留管理制度 : http://www.immi-moj.go.jp/newimmiaact_1/

法務書 : 入国管理局 TEL 03-3580-4111

